



秋穂 図書館 だより 2018年12月号

12月カレンダー

						休館日
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					



発行：山口市立秋穂図書館

TEL：083-984-0065 HP：<http://www.lib-yama.jp>

FAX：083-984-0066 メール：aio@lib-yama.jp

今月の行事

<おはなし会>

- 6日(木) 10:45~(交流センター・大会議室)
クリスマスおはなし会スペシャル
おはなし会+「たまごにいちちゃん」の上映会(26分)
クリスマスプレゼントもあります!お楽しみに~♡
- 12日(水) 10:30~
らんらんおはなし会(らんらんどーム)
- 26日(水) 10:30~
にこにこおはなし会(コミュニティセンター)

<ブックスタート>

- 4日(火) 10:00~(保健センター)

<おしゃべりサロン>

- 21日(金) 14:00~15:30(交流センター)



今月の企画展示

一般：新年に向かって、猛ダッシュ
児童：あってみたいな、サンタさん



移動図書館「ぶっくわん」



5日(水)・19日(水)の2回秋穂地区にやってきます。時間は以下の通りです。40分間停車しています。ぶっくわんで借りた本は大海小学校の返却ポスト、秋穂図書館でも返却できます。ぜひお立ち寄りください。

9:50~10:30 大海総合センター
10:50~11:30 秋楽園
13:10~13:50 大海小学校

おとなのためのおはなし会

大人を対象にした『おはなし会』を開催します。忙しいこの時期に、しばしゆったりとした時間を過ごしてみませんか?入場無料です。

- 内 容・・・絵本の読み聞かせ 『子うさぎましろのお話』
紙芝居 『かさじぞう』『みいちゃんの冬』
- 日 時・・・12月8日(土) 11:00~11:40
- 会 場・・・秋穂図書館 多目的室
- 読み手・・・「街の朗読屋さん」メンバー・秋穂図書館職員



年末年始の休館日

12月29日(土)から1月3日(木)までは、年末年始のため休館となります。

時間外返却口(ブックポスト)も12月28日(金)18時から1月4日(金)9時30分まで閉鎖となり、使用できません。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

今月のおしゃべりサロンは スペシャル版!

- テーマ・・・『古写真で秋穂再発見! その7』
- 講師・・・秋穂博物館長 清水 満幸氏
(民俗学担当学芸員)
- 日 時・・・12月21日(金) 14時~
- 会 場・・・秋穂地域交流センター 第2会議室

* 今月は開催時間が変更になっていますのでご注意ください。

知的書評合戦

「ビブリオバトルin秋穂」が開催されました

10月14日(日)、秋穂地域交流センターで、図書館と友だちの会・秋穂、山口市立中央図書館友の会「トネリコ」の主催により、ビブリオバトルin秋穂が開催されました。7人のバトルヤーがそれぞれ好きな本を持参し、参加者に「その本、読んでみたい!」と思わせるように5分間紹介しました。

発表者の本の紹介の後、全員で投票した結果、「『罪と罰』を読まない」岸本佐和子(著)文藝春秋がチャンプ本に選ばれました。



新刊案内



【一般向け】

- 「ラストラン」
- 「白いジオラマ」
- 「ダンデライオン」
- 「家康 2 不惑篇」
- 「先生、ちょっと相談いいですか？」
- 「妻のトリセツ」
- 「毎日美味しいお取り寄せ帖」

あさの あつこ
堂場 瞬一
中田 永一
安部 龍太郎
瀬戸内 寂聴・伊藤 比呂美
黒川 伊保子
柊出版社

【ティーンズ向け・マンガ】

- 「美少年M」
- 「神さまのいる書店 3 想い巡りあう秋」
- 「ピンポンラバー 2」
- 「5分後に癒されるラスト」
- 「異世界でカフェを開店しました。12」

西尾 維新
三萩 せんや
谷山 走太
エブリスタ編
甘沢 林檎

【児童(こども)向け】

- 「クリスマスツリーをかざろう」
- 「ねこのピート クリスマスをとどけよう」
- 「クリスマスだよ、デイビッド！」
- 「メガネくんとハダシくん」
- 「ぎりぎりの本屋さん」
- 「ふしぎパティシエールみるか 4 ピカリーン★へんしんスイーツ」
- 「ふしぎなカビ オリゼー せんねんものがたり 千年の物語」

ジャーヴィス
ジェームス・ディーン
デイビッド・シャノン
ふたみ まさなお
二見 正直
まはら みと桃
さいとう ひろし
斉藤 洋
たけうち さきこ
竹内 早希子

シリーズ ものがたりタペストリー



展示中だよ

早いもんで、もう師走どすえ～!!

京のお坊さんもこの頃は、東へ西へと忙しゅうおますな～!

せやけど、師走に入ってから京は底冷えし、寒うおますな～ こんな寒い日は温かい物が、食べとうなりますな～

「わて」は、何と言っても揚げたての『天ぷら』がよろしゅうおます!

さて、今回は「わて」が皆さんに『おばけのてんぷら』のタペストリーと物語りを紹介しますおえ～ハラハラするところ、おもいきり笑ってしまうところ、とても楽しい物語りどすえ～!!

「おばけのてんぷら」

書名：おばけのてんぷら
著者：せな けいこ(作・絵)
出版社：ポプラ社

うさこは食べるのが大好き。こねこくんのお弁当の天ぷらを食べて、おいしさにビックリ。さっそく自分でも作ってみることにしました。「ああ、おいしい。天ぷらってだーいすき。」

どんどん食べながらあげていると、おいしいにおいに誘われて、山のおばけが、うさこの家にやってきました。

おばけは、うさこにみつからないように、天ぷらをぬすみ食い。ところがうっかり、ころもの中にポチャーン!!でも大丈夫。おばけはするりとぬけ出した。

最後にうさこが食べたのは……何の天ぷら？

